

KHJ町田家族会●第85回月例会

「孤立」から「つながい」へ

～ひきこもり・8050問題と いま頼れる社会資源について～

講師 深谷 守貞

(KHJ全国ひきこもり家族会連合会 本部ソーシャルワーカー(社会福祉士))

ひきこもり状態の長期化や高齢化によって、わたしたち家族の抱える問題は複雑化しています。「助けて」の声をあげられず孤立に追い込まれる家族もあります。今回の月例会は、生きづらさを抱えても、誰もが健康で生きていくために、頼ることのできる福祉の制度やサービスなどについて、事例の紹介とともにお話ししていただきます。また、困難のなかにいる本人が支援につながるための前提としての、家族の対応のあり方についても考えます。どうぞお気軽にご参加ください。

【日 時】2023年11月25日(土)14:00～16:30

【定 員】48名

【お申込】メールか電話でお申し込みください。

□ info@khj-machida.org

■ 090-4072-1642 (9:00～18:00 上野)

※定員に達し次第、お申し込みを締め切ります

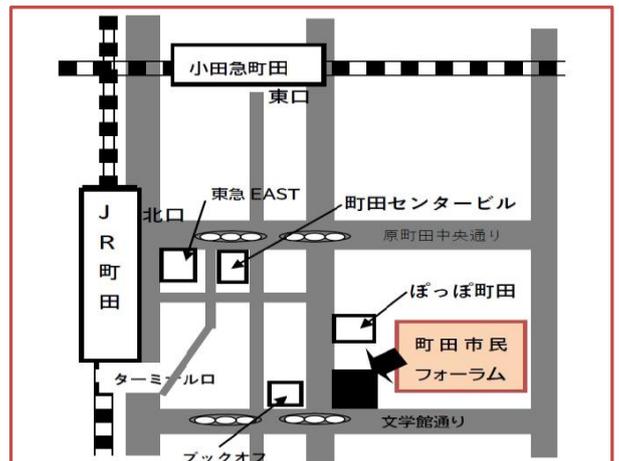
【会 場】町田市民フォーラム4階 第2学習室

(サウスフロントタワー町田4階)

【参加費】 会員 500円/一家族

一般 1,000円/一家族

ひきこもり当事者は無料



【講師プロフィール】

深谷守貞(ふかや・もりさだ) 上智大学文学部社会福祉学科卒業。ソーシャルワーカー(社会福祉士)。大学卒業後、社会福祉法人東京都社会福祉協議会に入職。30代前半で免疫系希少難病に侵され退職。向精神薬の過剰投与により幻聴・幻覚が生じるまでになり、更に自身の生きづらさに囚われて2年以上ひきこもる。KHJ 東京都支部「楽の会リーラ」の居場所参加をきっかけに、社会復帰に至った。2014年より「特定非営利活動法人KHJ全国ひきこもり家族会連合会」本部・ソーシャルワーカーとして、ひきこもり世帯、8050世帯へのソーシャルワーク業務等に従事。現在、支援者向けの研修会等の企画運営、ひきこもり・家族会に関する調査研究事業、ひきこもり世帯・8050世帯へのソーシャルワーク業務、「KHJひきこもり兄弟姉妹の会」を毎月担当。

【町田家族会 イベントの予定 <11月>】

◆親のもうひとつの居場所「やわらぎ」

11月10日(金) 14:00～ 町田市民フォーラム 3階 和室

◆本人のための「居場所 IN まちだ」

11月18日(土) 13:30～ 町田市民フォーラム 3階 和室

◆身体をほぐす YOGA(ヨガ)部

11月19日(日) 13:30～ 町田市民フォーラム 3階 和室